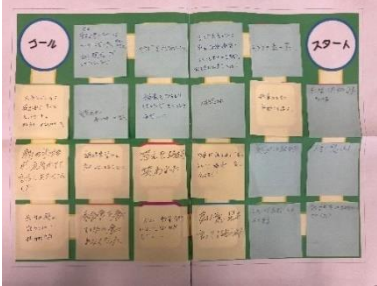


## 通級による指導 実践事例

|             |   |                          |      |     |
|-------------|---|--------------------------|------|-----|
| 年間指導目標      | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活で、トラブルに接したとき、できるだけ多くの解決策を考え、相手にとっても自分にとっても嫌な思いをしない解決策を選択できるスキルを身につけ、今後に生かそうとする意欲をもつことができる。</li> </ul>  |                          |      |     |
| 対象児童生徒の状況   | 学年  | 中学校2年                    | 指導時期 | 2学期 |
|             | <ul style="list-style-type: none"> <li>人の気持ちを考え、思いやる態度をとることは少ない。</li> <li>相手の非を見つけて、それを攻撃して自分に注意を集めようとするが見られる。</li> <li>個人で活動することが多く、iPadを活用しwebにあるアニメの登場人物を書き写すなどの作業をスピーディに、正確に行うことが得意で、休み時間等一人でノートに描いている場合が多い。</li> </ul> |                          |      |     |
| 関連する自立活動の内容 | 内容  |                          |      |     |
|             | 心理的な安定  | (1)情緒の安定に関すること           |      |     |
|             | 人間関係の形成   | (2)他者の意図や感情の理解に関すること     |      |     |
|             | コミュニケーション   | (5)状況に応じたコミュニケーションに関すること |      |     |
| 本事例のキーワード   | ソーシャルスキルトレーニング、対応方法、相手の気持ち  |                          |      |     |

### 指導の具体的な様子

|           |   |  |
|-----------|---|--|
| 題材名       | 様々なシチュエーションに応じた対応を考えよう（双六ゲーム）   |  |
| 題材目標      | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校で起こりそうなトラブルについて、相手の気持ちを推測し対応策を考えよう。</li> <li>友だち等の解決先を聞き、よりよい対応を考え、自分の行動を振り返ろう。</li> </ul>   |  |
| 学習内容      | 指導・支援と留意点   | 備考・評価  |
| (1) あいさつ  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○あいさつをする</li> <li>・めあての確認をする。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・双六</li> <li>・サイコロ</li> </ul>   |
| (2) 説明を聞く | <ul style="list-style-type: none"> <li>○双六のやり方を確認する。</li> <li>・自分の番になったらサイコロを振って、出た目の数だけ進む。</li> <li>・そこに書かれたシチュエーションのことについて話し、その話に基づいてみんなでも話す。</li> </ul> <p>&lt;約束&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの応えを聞こう。</li> <li>・友だちの応えに反応しよう。（頷く、相槌を打つ）</li> <li>・友だちの応えに質問しよう。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホワイトボード</li> <li>・トラブル例<br/>(ソーシャルスキルトレーニング絵カード「状況の認知絵カード 中高生版」エスコアール 活用)</li> </ul> |

|   |  |  |
|---|--|--|
| <p>(3) 双六ゲームをする</p>  | <p>&lt;学校でのトラブル例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 具体的例をイラストで示す。</li> <li>• 学校生活でのトラブル例を取り上げる。</li> </ul> <p>○双六ゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 順番を決める。</li> <li>• 自分が引いたシチュエーションについて、自分の経験を踏まえて、最も良い対応策について話す。</li> </ul> <p>※応えるのが難しい場合、具体例を出して説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 実際にそのような場面に出会ったことがないか確認する。</li> <li>• 応えの理由を尋ねる。</li> <li>• 聞いている人は反応する。</li> <li>• 疑問がある時は、質問する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• お題に応えることができたか。</li> <li>• 理由をいうことができたか。</li> <li>• 相手がどんな気持ちなのかを考えて発言できたか。</li> <li>• 質問することができたか。</li> </ul> |
| <p>(4) ふりかえり</p>  | <p>○感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 楽しかったこと</li> <li>• 初めて分かったこと</li> <li>• 参考になったこと</li> <li>• 感心したこと</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 感想を発表することができたか。</li> <li>• 相手の気持ちを考えた発言についての感想を評価しているか。</li> </ul>  |
| <p>(5) あいさつ</p>   | <p>○本時のまとめと次時のお知らせをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• どのように普段の学校生活にいかしていくのか等</li> </ul>  |  |

指導の成果（児童生徒の変容・通常学級での様子など）

- 在籍学級担任と指導目標、内容を話し合うことで、在籍学級での自己中心的な行動から、協調性のある行動に向けた改善を支援することができた。
- 在籍学級では、同級生の指示やルールに同調せず、マイルールで行動しトラブルが多かったが、相手の気持ちや集団のルールに応じた対処をすることが、少し見られるようになった。